

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こぼんはうすさくら旭川中央教室 児童発達支援		
○保護者評価実施期間	令和7年12月25日		令和8年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22	(回答者数) 22
○従業者評価実施期間	令和8年1月10日		令和8年1月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	月に一度及び毎朝の会議で、よりよい支援のために職員同士で忌憚のない意見を出し合い、検討結果を元に実践、評価、対策を行っています。	お子様の成長や課題についてや支援内容がお客様の課題に適合しているか、予想されうることは何かなど詳細まで意見を出し合い、お子様にとって最善となる支援を提供できるよう検討を重ねています。	非常勤職員が会議に出席できないこともあるので、検討結果をファイルにまとめ会議内容を共有していきます。
2	お子様や保護者様から相談の申し入れがあった場合やご家庭やお子様の状況に応じて迅速に相談の体制を整え、柔軟かつ適切に対応を行っています。	お子様や保護者様のお悩みに寄り添い、関係機関と連携し問題解決に向けて二人三脚で取り組んでいます。	普段からご家族様と信頼関係を深め、より保護者様から相談しやすい環境づくりに努めてまいります。
3	全てのお子様の発達状況に鑑み、楽しく成長できるプログラムになるように活動を工夫しています。	五領域の内容でバランスよく必要な支援を受けることができるよう一月単位でプログラムを立案しています。	実施した活動の振り返りを職員間で行い、お子様が楽しく成長できるような内容にステップアップしていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	令和7年度はペアレント・トレーニングや家族が参加できる研修の実施に至りませんでした。	日程調整等の問題が顕在化し、実施できませんでした。	令和8年度は、保護者様のニーズに合わせた研修やご家族様が参加しやすい日程、環境でのペアレント・トレーニングの開催を目指していきます。
2	お子様のタイミングで自発的に個別の部屋を使用することが難しい建物の構造上の問題があります。	個別の部屋は、放課後等デイサービスの活動スペースに隣接しており、児童発達支援の活動スペースからは若干離れてしまっているためです。	お子様の気持ちの変化に速やかに気づき、お子様の要望に即応した利用ができるように職員がよく見守り対応していきます。
3	保育所や認定こども園、幼稚園等との活動実施に至りませんでした。	例年開催しているこぼんまつりを開催しましたが、今年度は行うことができなかったため、来年度は保育所等と共同した活動を検討していきたいと考えています。	早い段階から保育所等と連携を密にしながら、両施設のお子様皆様が安全で楽しく参加できる活動を立案し実施していきたいと思っております。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こばんはうすさくら旭川中央教室 放課後等デイサービス		
○保護者評価実施期間	令和7年12月25日		令和8年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	令和8年1月10日		令和8年1月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 11
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	月に一度及び毎朝の会議で、よりよい支援のために職員同士で忌憚のない意見を出し合い、検討結果を元に実践、評価、対策を行っています。	お子様の成長や課題についてや支援内容がお客様の課題に適合しているか、予想されうることは何かなど詳細まで意見を出し合い、お子様にとって最善となる支援を提供できるよう検討を重ねています。	非常勤職員が会議に出席できないこともあるので、検討結果をファイルにまとめ会議内容を共有していきます。
2	お子様や保護者様から相談の申し入れがあった場合やご家庭やお子様の状況に応じて迅速に相談の体制を整え、柔軟かつ適切に対応を行っています。	お子様や保護者様のお悩みに寄り添い、関係機関と連携し問題解決に向けて二人三脚で取り組んでいます。	普段からご家族様と信頼関係を深め、より保護者様から相談しやすい環境づくりに努めてまいります。
3	全てのお子様の発達状況に鑑み、楽しく成長できるプログラムになるように活動を工夫しています。	五領域の内容でバランスよく必要な支援を受けることができるように一か月単位でプログラムを立案しています。	実施した活動の振り返りを職員間で行い、お子様が楽しく成長できるような内容にステップアップしていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	令和7年度はペアレント・トレーニングや家族が参加できる研修の実施に至りませんでした。	日程調整等の問題が顕在化し、実施できませんでした。	令和8年度は、保護者様のニーズに合わせた研修やご家族様が参加しやすい日程、環境でのペアレント・トレーニングの開催を目指していきます。
2	お子様のタイミングで自発的に個別の部屋を使用することが難しい建物の構造上の問題があります。	個別の部屋は、放課後等デイサービスの活動スペースに隣接しており、児童発達支援の活動スペースからは若干離れてしまっているためです。	お子様の気持ちの変化に速やかに気づき、お子様の要望に即応した利用ができるように職員がよく見守り対応していきます。
3	保育所や認定こども園、幼稚園等との活動実施に至りませんでした。	例年開催しているこばんまつりを開催しましたが、今年度は行うことができなかったため、来年度は保育所等と共同した活動を検討していきたいと考えています。	早い段階から保育所等と連携を密にしながら、両施設のお子様皆様が安全で楽しく参加できる活動を立案し実施していきたいと思っております。